



日本語聴覚士協会
Japanese Association of
Speech-Language-Hearing Therapists

第25回日本語聴覚学会

学生交流会 協賛募集要項

- 会 期：2024年6月21日(金)・22日(土)
- 会 場：神戸国際会議場
- 学会長：田中 義之（一般社団法人兵庫県言語聴覚士会 会長）

I.開催概要

- 会議名称 第25回日本言語聴覚学会 ※全国大会
- 会長 田中 義之
一般社団法人兵庫県言語聴覚士会 会長
- 会期 2024年6月21日(金)・22日(土)
- 主催団体 一般社団法人兵庫県言語聴覚士会
一般社団法人日本言語聴覚士協会 会員数21,381名(2023年8月現在)
- 開催場所 神戸国際会議場
- 参加者数 2,000名(予定)
- 参加者構成 総会：言語聴覚に関わる医療関係者及び企業関係者
- 趣旨と目的 本学会は、医療・保健・福祉・教育機関など幅広い領域における言語聴覚療法に関する活動および、研究成果を発表する学会であり、臨床研究及び治療開発を通して、わが国の言語聴覚療法の発展と国民の健康と福祉の向上に大きく貢献することを目的とします。また、摂食嚥下障害、失語症、認知症、発声発語障害、小児の発達・言語障害、聴覚障害など、さまざまな原因でことばによるコミュニケーションに問題を生じた方、食べる・飲み込むことに問題を生じた方に専門的サービスを提供し、生活の支援を行い対象者の方々の困難が少しでも改善し、生活の質が向上することを目指しております。
- 学会テーマ シン・言語聴覚士 ～過去から未来を繋ぎ、共に生きる～
- プログラム 特別講演・教育講演・シンポジウム・協会企画・一般演題・ランチョンセミナー 等
- 直近の実績

24回(愛媛)	林田 聡	会長	：約2,000名 ※ハイブリッド開催
23回(新潟)	佐藤 厚	会長	：約2,100名 ※ハイブリッド開催
22回(愛知)	中橋 聖一	会長	：約3,000名 ※ハイブリッド開催
21回(茨城)	草野 義尊	会長	：誌上開催
20回(大分)	木村 暢夫	会長	：約1,800名
19回(富山)	中野 徹	会長	：約1,800名
18回(島根)	竹内 茂伸	会長	：約1,800名
17回(京都)	瀧澤 透	会長	：2,826名
16回(仙台)	遠藤 佳子	会長	：2,018名
15回(大宮)	半田理恵子	会長	：約2,500名

Ⅱ. 募集内容

■交流会の趣旨

言語聴覚士が国家資格化されてようやく四半世紀が経ちました。有資格者は4万人強になってきました。しかしながらまだ言語聴覚士の数は絶対数が不足しています。さらに言語聴覚士の求められる職域は超高齢社会や障害の多様化によりどんどん広がっていています。対人援助職としての責務を負う言語聴覚士は各個人の技量の向上はもとより、ネットワーク作りが不可欠となっております。現在全国約80校の養成校がありますが、そこに所属する学生にとってはなかなか他校の学生と交流する機会もなく、卒業後のネットワーク作りも就職後に一から行う必要があります。

そこで今回、養成校の学生に学会に参加してもらい、臨床現場での言語聴覚士の活躍や言語聴覚士と協力していただいている他職種、業界の方々とふれあい、併せて他校の学生との交流を図ることで、今後のモチベーションの向上やネットワーク作りの基礎を気づいてもらえたらと考え、本交流会を企画いたしました。

学生にとっては臨床実習以外の場所で、外の世界に触れる貴重な機会となりますのでご協力いただければ幸いです。

■募集要項

日時：2024年6月22日（土）11:50～13:20 予定

会場：神戸国際会議場 4F 401+402

参加人数：100名程度

共催費：1口 50,000円

■スポンサー特典

- ・会場前にポスターと案内チラシを配布
- ・参加者情報の提供（希望者のみ）

Ⅲ. 申込み要領

【申込み方法】

趣旨にご賛同賜りご協力いただけます場合は、
学会HP (<https://jaslht25.may-pro.net/>) 「協賛のお申込み」よりご登録ください。

【申込み先】

第25回日本言語聴覚学会 運営事務局
株式会社メイプロジェクト内
〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-24-4 にほんばしコスモ15ビル
Tel: 03-6667-0922
E-mail: jaslht_taikai@may-pro.net

【申込締切】

2024年4月30日（火）

【ご請求について】

申込後、請求書を発行いたします。（原本でなく、データ送付となります）
請求書に記載されている指定口座にお振込みください。
尚、手数料は貴社にてご負担くださいますようお願い致します。

「透明性ガイドライン」

本学会では、日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」および日本医療機器産業連合会の「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」の趣旨に賛同し、ガイドラインに基づく情報公開の実施について承諾いたします。

【自然災害等発生による学会開催中止について】

自然災害等の発生により主催者が学会開催を困難と判断した場合には、その中止時期における状況を勘案しご相談させていただきます。また、中止によって生じた損害は補償しません。